都道府県等技士会　各位

情報の流出について

　4月16日に、警視庁のサイバーセキュリティ担当から、当会の情報が海外の英語版の情報取引サイトに流出しているようなので確認願いたいとの連絡がありました。

　そのサイトを確認したところ、当会の個人情報（新規加入受付番号、パスワード、生年月日、メールアドレス、電話番号）を約72,000件（サイト情報なので真偽のほどは不明）入手していることが記載されていました。サイトにサンプル表示されていた情報では、個人IDと表示はありましたが、内容は新規加入受付番号であることがわかりました。この新規加入受付番号は加入後には利用しない番号になります。また、英語版ですので、日本語である個人名、住所は見当たりませんでした。

　直ちに、システム管理会社と連絡を取り、システムを停止するとともに、原因究明と今後の対応策を検討中です。また、警視庁のサイバーセキュリティ担当とも連絡し、海外のサイトから情報を削除すべく調整中です。

会員の皆様に大変ご迷惑をおかけしていますことをお詫び申し上げます。また、新しい情報が入りましたら連絡させていただきますが、取引された実績は0のようです。また、全個人会員へのメール連絡とホームページでの情報提供の準備をしています。

全国土木施工管理技士会連合会　専務理事　小林正典